

令和2年度

18歳成人年齢時代の到来 お金の在り方を考える（1）

1

信州大学 学術研究院 総合人間科学系
教職支援センター 田村 徳至
(Tamura Yoshimichi)
tamura@shinshu-u.ac.jp

★今回の授業の目的★

この授業の受講学生が自分のキャリアデザインを適切に描くことができるようになるために、皆さんのお金に関わる思考力・判断力を高めること。

★目標★

- ①行動経済学の知見の代表的な項目（価値関数、感応度逓減性など）を理解する。
- ②自分のお金に関わる判断特性を理解する。
- ③一般的な人の判断傾向を理解する。

☆手段☆

- 行動経済学の知見を活用した事例検討

浜の真砂は尽くるとも
世に盗人の種は尽きまじ



石川五右衛門 辞世の句

1 お金に関わる消費者教育の重要性

① 18歳成人（民法改正）

2018年6月13日成立

2022年4月 1日から施行

- 親の同意なく、ローン契約OK
クレジットカードOK
- 10年間有効のパスポートOK
- 親の同意のない法律行為を取り消せる
「未成年者取消権」は18歳から行使できなくなる。

②改正消費者契約法成立

(R 1年6月～施行)

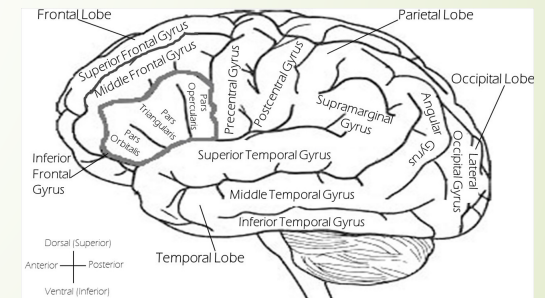
不安をあおって商品を売りつける「不安商法」や、恋愛感情につけ込む「デート商法」による不当な契約は取り消せる。

18歳までの段階でお金に関わる適切な判断力を養うには、主権者教育（18歳選挙権に関わること）同様に、高校生からの学習では間に合わない。

- ・ 小学校、中学校の段階から消費者教育を確実に行っていく必要がある。

☆ 金銭的な損失は、死の危険に反応するのと同じ脳の部位で処理される。

☆ ほとんどの人が自分自身の行動について理解していない。



ジェイソン・ツヴァイク著、堀内久仁子訳「あなたのお金と投資脳の秘密ー神経経済学ー」日本経済新聞社、2011年、PP.18-19より

2 行動経済学とは

エイモス・トヴェルスキー（Amos Tversky 1937～1996）とダニエル・カーネマン（Daniel Kahneman 1934～）が1979年に提唱した「プロスペクト理論（Prospect theory）」です。

一言でいうと「“心”に着目した経済学」です

2人ともイスラエル出身の認知心理学者

心理学の立場で人間行動の分析を続けるうちに、それが経済活動の研究にも役立つことがわかってきました。

2002年、カーネマンはノーベル経済学賞受賞

（トヴェルスキーは1996年に亡くなっていたため、受賞できず）

その後、リチャード・セイラーが登場

10

リチャード・セイラー（1945～）
アメリカ生まれの行動経済学の第一人者
2017年 ノーベル経済学賞受賞



米シカゴ大学のリチャード・セイラー教授

Photo:REUTER/AFLO

プロスペクト理論¹⁾を活用すれば、伝統的な経済学の蚊帳の外にあった²⁾ アノマリーを上手く説明できるのではないかと考えました。

- 1) プロスペクト理論：あえて訳すと「期待理論」
- 2) アノマリー：既存の理論では説明できない現象

行動経済学の定義

12

- ・ 人間行動から経済現象や経済問題を読み解こうとする経済学（川西 2010）
- ・ 経済現象や経済問題の背後にある人間の行動を、人間の特性や心理面から解き明かそうとしている経済学（川西 2010）

* 人間の特性や心理面が、経済行動に大きな影響を与える

伝統的（標準的）な経済学では上記のことがあまり考えられてこなかった。

我々は自分で思っているほど合理的ではない
「限定合理的な経済人」といえる。

伝統的（標準的）経済学の前提とする人間像 ホモ・エコノミカス（合理的経済人）

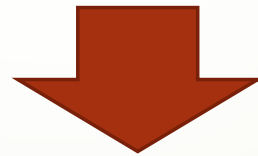
- ①自分の満足を最大にする行動を冷静確実に実行する人間
 - ・ スーパー計算能力
- ②自分の行動の結果、他者にどのような影響が及ぶか気にしない
 - ・ スーパー自己中
- ③感情を持たず、理性で冷静に判断する
 - ・ スーパー理性能力
- ④異常なほど物欲がある
 - ・ スーパー物欲のみ集中能力



➡ 知識は必要

➡ 知識だけでは変化が激しい世の中をたくましく生き抜いていくには限界がある。

➡ われわれは常に合理的に判断するとは限らない。



➡ そこで、行動経済学の知見を活用する必要がある。

2 - (1) 確率

問 1

- ・宝くじを購入したことがありますか？

* 「当せん金付証票法」には年齢制限の記載がないので何歳からでも購入できる。

- ・サマージャンボ 1等 5億円が当たる確率は？
(前後賞合わせて 7億円)



2- (1) 宝くじ

16

当選確率（ ）を日数に置き換えてみる。

1年365日。1000万日は（ ）年に相当します。

今から（ ）年前は旧石器時代の後期に相当します。そこから平成の現代までの1000万日のうちの1日が1/1000万に相当します。

人間の寿命を80年と仮定します。

1年365日とすると、人間の一生は（ ）日となります。これで1000万を除すると（ ）となります。つまり（ ）回も人生を繰り返したうちの1日が1/1000に相当することになります。

1日に1枚購入する場合、（ ）回の人生ずっと買い続けてやっと1回当選するのです・・・。

➡ 2- (1) 宝くじ

17

当選確率 (1/1000万) を日数に置き換えてみる。

1年365日。1000万日は (2万7397年) に相当します。今から (2万7397年) 前は旧石器時代の後期に相当します。そこから令和の現代までの1000万日のうちの1日が1/1000万に相当します。

人間の寿命を80年と仮定します。

1年365日とすると、人間の一生は (2万9200日) となります。これで1000万を除すると (342) となります。つまり (342) 回も人生を繰り返したうちの1日が1/1000に相当することになります。

1日に1枚購入する場合、(342) 回の人生ずっと買い続けてやっと1回当選するのです・・・。

* 実際より高く見積もる例

宝くじの場合

1等の当選確率が1/1000万でしかないのに、どうしても多く的人是は宝くじを買うのであろう・・・。

購入する人は1/1000万の確率を実際よりも高く見積もる傾向があります。

* 実際より低く見積もる例

手術の場合

手術の成功率80%と医者から言われても、20%の失敗が課題に思えてしまうことがあります。成功率80%を実際よりも低く見積もってしまう傾向があります。

まとめ

- ① 利得の確率が小さい場合→
- ② 損失の確率が小さい場合→
- ③ 利得の確率が大きい場合→
- ④ 損失の確率が大きい場合→

① 利得の確率が小さい場合→危険志向的

- ・ 当選確率がとても低いのに宝くじを買う

② 損失の確率が小さい場合→危険回避的

- ・ 感染の確率が仮に低くても万が一のことを考えて避難する。

③ 利得の確率が大きい場合→危険回避的

- ・ 買値より100円でも上がっている銘柄を値下がりする前に確実に利益が出る今売却する。

④ 損失の確率が大きい場合→危険志向的

- ・ 買値より株価が下がっている銘柄をそのまま保有する。

2－（2）選好の逆転（先延ばし）

時間割引

問2：現在1万円もらうのと、1年後に11,000円もらうのとではどちらがよいですか。

- ・多くの人は今1万円もらう方を選ぶ。



双曲型割引

問3：今日のチョコと明日のチョコ

あなたは今、甘い物がほしい気分です。今、チョコを我慢すれば、明日はチョコ2個食べられる場合、あなたはどうしますか？

- ・今、甘い物がほしいのですから今チョコ1個を食べるでしょう。

▶ 問 4 : 50日後のチョコと51日後のチョコ

50日後にチョコ1個、51日後であればチョコ2個食べられるという場合、あなたはどちらを選びますか？
多くの場合は51日後の2個を選ぶでしょう。
先ほどの問いと同じように、日数差は1日です。
しかし、選好には逆転が生じます。私たちは、近い将来についてはせっかち（割引率が高い）ことに対し、遠い将来については我慢強い（割引率が低い）ことを示しています。これを双曲型割引といいます。

2 - (3) 価値関数 損失回避性

利得の嬉しさに比べて、損失のショックは
約2,25倍「損失回避係数2,25」

例：株式投資

問5：日時と金額は架空

11月18日にA社を1株1,000円で100株購入しました（投資額10万円）。

ところが今日、1株700円になってしまいました。

あなたはどうしますか。

現在 3万円の損失状態・・・

(売却する そのまま保有し続ける)



(資産額 7万円なので3万円の損失状態)。

多く人は売ることをためらう (売らない)

売却すれば3万円の損失が確定してしまう。

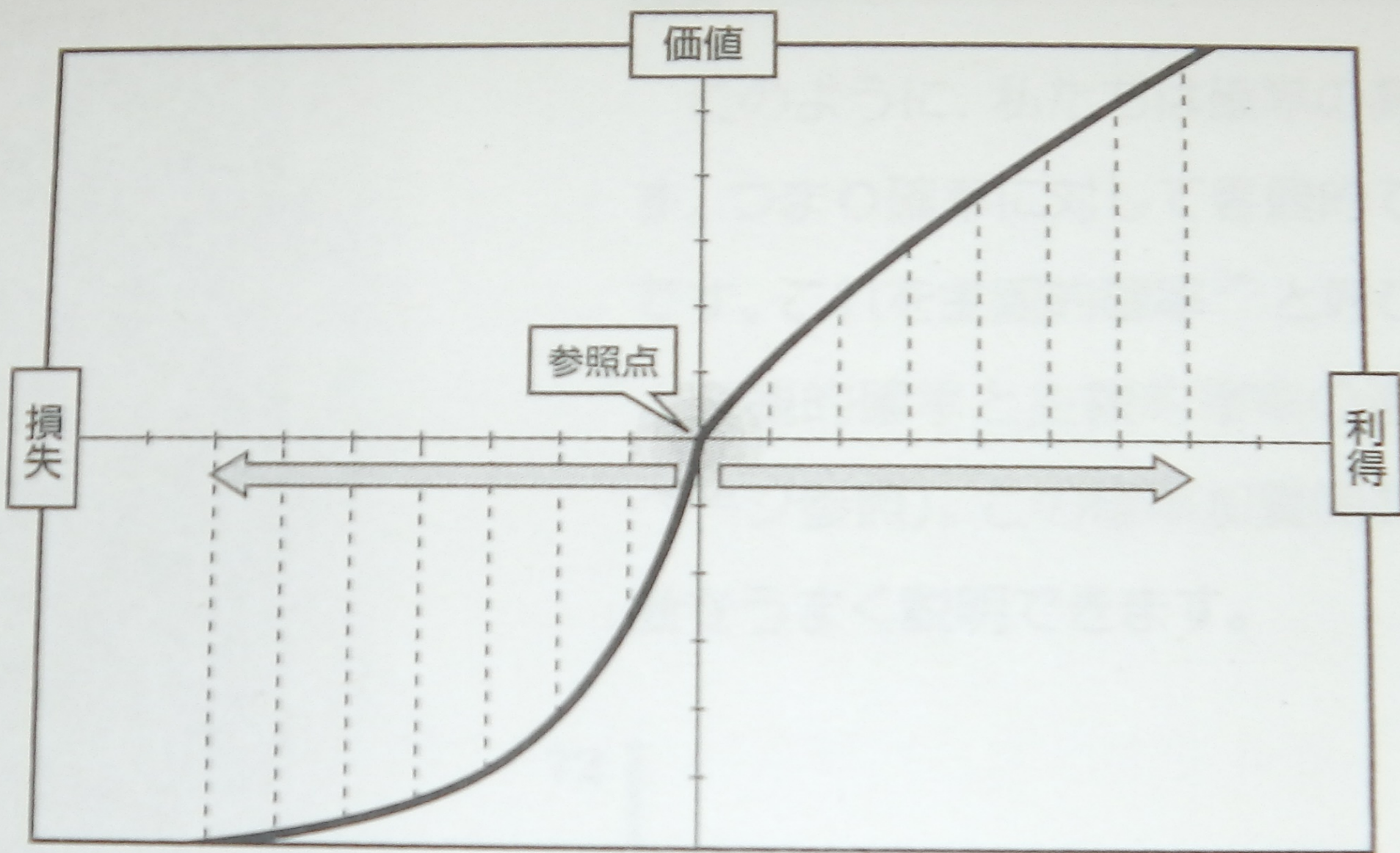
それは避けたい・・・

売らずに保有し続ければいつかは購入額の10万円を越えるだろう・・・

多くの場合、これが失敗のもととなる。

* 基本的に人間は損失を極度に嫌う傾向あり

価値関数



参照点から離れるほど、傾き(価値の増加・減少の変化)がゆるやかになる

問6（あくまで例）

昨年流行した新型コロナウイルスが終息し、今年は景気回復で、今夏はバイト先のボーナスが増えそうだという情報が入ってきました。

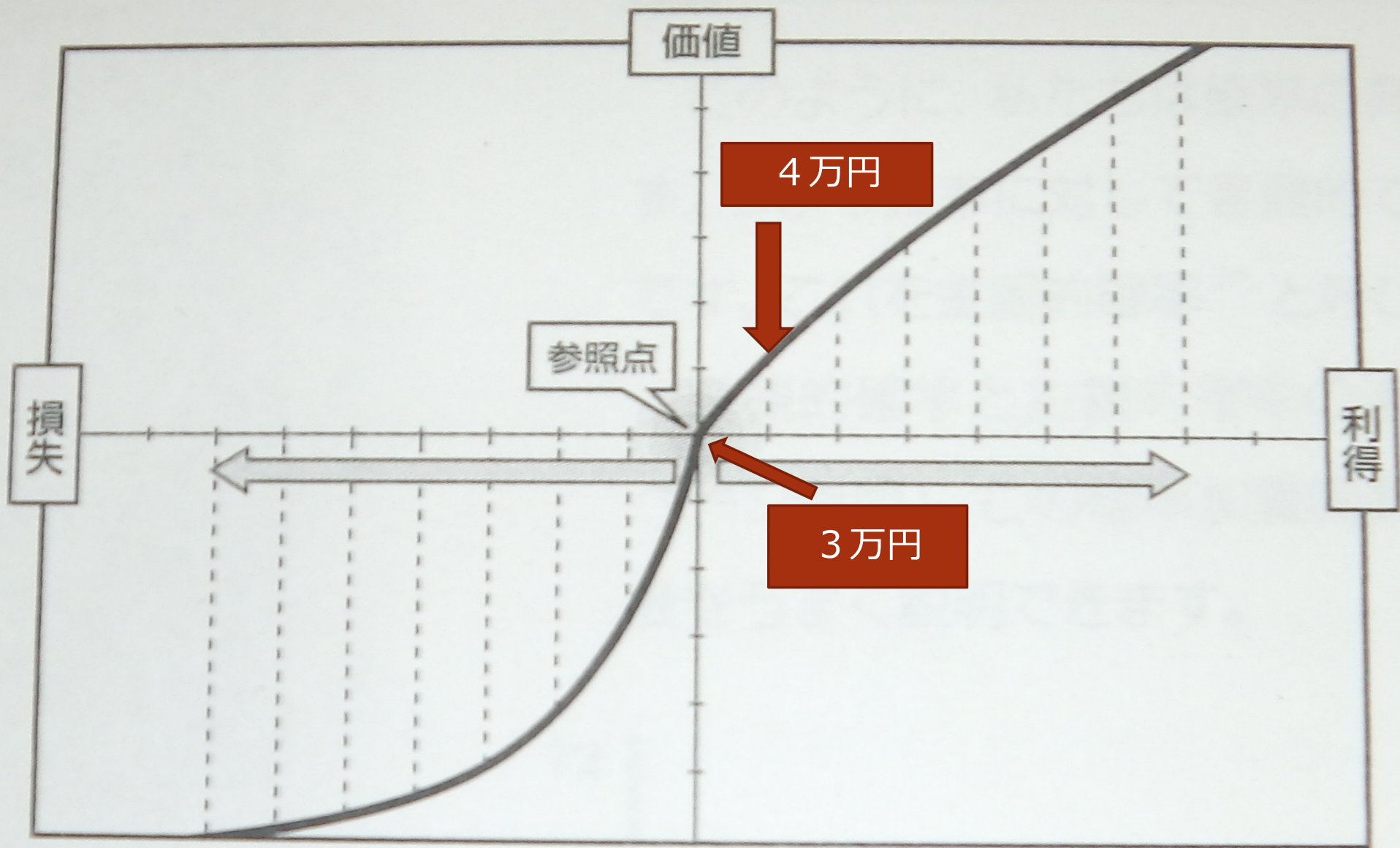
（去年は手取り2万円だったとします）

そんななか手取り5万円もらえると期待しているあなたと、3万円もらえている友人Aさんがいたとします。

* 実際の手取り額はあなたもAさんも4万円でした。

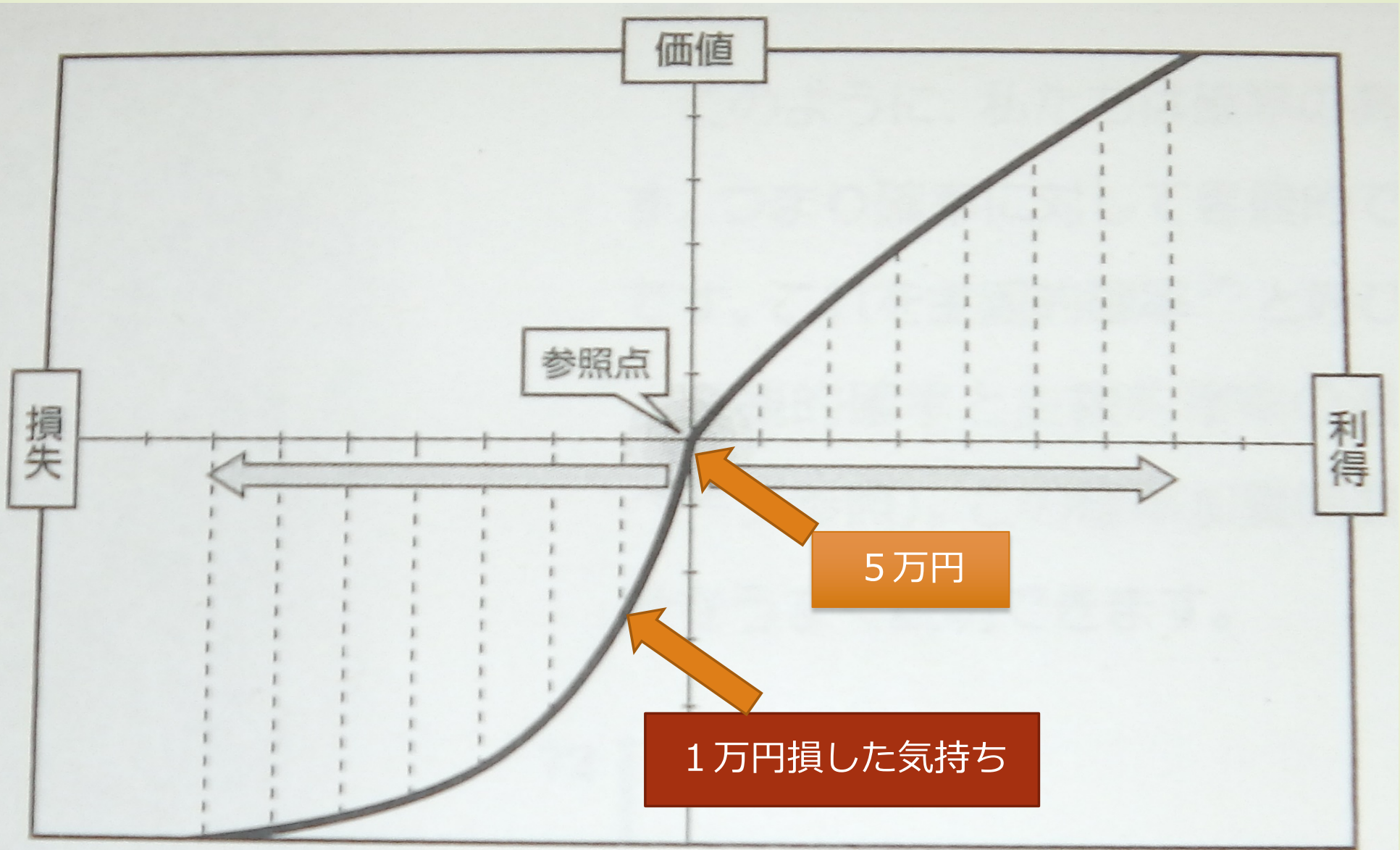
Q:あなたはどんな気持ちになりますか。

価値関数 友人Aさん



参照点から離れるほど、傾き(価値の増加・減少の変化)がゆるやかになる

価値関数 あなたの場合



参照点から離れるほど、傾き(価値の増加・減少の変化)がゆるやかになる

★ ☆ 参照点依存性 ☆ ★
人間は常に参照点にいるものとする

「同じ規模の利得と損失を比較すると、
損失の方が重大に見える（約1,5~2,5倍）」

* 原点は絶対的なものではない。状況に応じて原点の基準は
変化する。

Aの人の方が嬉しいと思う気持ち強い。

5万円もらえると思っていたあなたは、おそらく少し？ショックである（1万円損をした）。

Aさんは参照点が3万円だったところに、+1万円なので嬉しい・・・。

* 幸福は富の状態（絶対額）ではなく
変化によって決まる。



PART 1はここまでです。